

# 総務政策常任委員会資料

令和2年10月26日（月）

総合政策部

# 目 次

## その他報告事項

- 令和3年度における重点施策について (総合政策課) …………… 1
- 国民スポーツ大会に向けたスポーツ施設の整備について  
(国民スポーツ大会準備課) …………… 2

## 【別冊資料】

県プール整備運営事業(仮称)要求水準書(案)

# 令和3年度における重点施策について

総合政策課

新型コロナウイルスの感染拡大により、県民生活や地域経済は大きな影響を受けており、コロナ危機からの再生・復興は、本県の最重要課題の一つとなっていることから、今年5月に新型コロナウイルス感染症経済対応方針を策定し、地域経済の再始動と段階的拡大に取り組んでいるところである。

また、感染拡大を契機とした都市部の感染リスクの顕在化やテレワークの普及などによって、今後さらに地方回帰やデジタル化の動きが加速するとともに、地方回帰の受け皿として社会インフラの整備・保全の必要性はさらに増すものと考えられる。

このような状況を踏まえ、令和3年度においては、次の4つの柱に掲げる施策に重点を置き、**コロナ危機を克服し、みやざきの成長につなげる取組**を進めていく。

## 1 コロナ危機の克服と新たな成長の基盤づくり

### (1) 経済活動の基盤となる感染拡大防止のさらなる徹底

- ・ 県民の命とくらしを守る医療・検査体制の充実と感染拡大防止の徹底
- ・ 観光関連産業・飲食業など様々な経済活動の新しい生活様式への適応

### (2) 地方回帰の動きを捉えた「新たな人の流れ」の取り込み

- ・ 本県ならではの暮らし方の情報発信や移住者受入環境の整備促進
- ・ テレワークやサプライチェーン見直し等に対応した企業誘致の促進

### (3) デジタル化をはじめとするポストコロナに対応した取組の推進

- ・ 行政や県内企業のデジタル化・オンライン化への対応強化
- ・ 消費行動の変容に対応した商品やサービスの開発支援

## 2 将来を支える人財づくり

### (1) 本県の未来を担う人財の育成

- ・ キャリア教育の充実や大学等との連携による県内就職の促進と産業人財の育成
- ・ 教育現場におけるICTを活用した学習活動や遠隔教育等への対応強化

### (2) 子育てしやすく働きやすい社会づくり

- ・ 切れ目のない結婚・子育て支援やライフデザイン教育の推進
- ・ 働き方改革や健康経営の推進などワーク・ライフ・バランスの促進

## 3 地域経済をけん引する産業づくり

### (1) 経済復興とさらなる発展に向けた企業の育成

- ・ 成長分野の競争力強化、成長期待企業など地域中核企業の育成支援
- ・ 事業承継や起業支援、省力化・生産性向上に向けた支援

### (2) 雇用の受け皿となる中小企業・小規模事業者や農林水産業等の支援

- ・ 人手不足に対応した新技術の導入や販路拡大等への取組支援、多様な担い手の確保
- ・ 地域を支える中小企業・小規模事業者の事業継続支援

## 4 魅力あふれる「選ばれる」地域づくり

### (1) 観光・スポーツ・文化などを生かした地域の魅力向上

- ・ 国文祭・芸文祭を契機とした文化資源の磨き上げや国スポ・障スポ大会の準備促進
- ・ 観光みやざきの再生加速化とスポーツランドみやざきの更なる進化

### (2) 公共交通や物流網の維持、インフラ整備の推進

- ・ 県民生活を支える地域交通網や物流網の維持・充実
- ・ 命を守り、経済活動を支えるインフラ整備等の国土強靱化の推進

# 国民スポーツ大会に向けたスポーツ施設の整備について

国民スポーツ大会準備課

## 1 陸上競技場

### (1) 整備概要（県整備分）

#### ① 主競技場（第一種公認陸上競技場）

- ・構造：RC造（屋根部分鉄骨造）
- ・階数：地上4階
- ・延床面積：20,620㎡
- ・観客席数：15,000席程度（芝生席含む）

#### ② 投てき練習場

- ・整備面積：14,000㎡程度
- ・附属倉庫：45㎡

### (2) 概算工事費

154億円（県発注工事）

### (3) 進捗状況

令和元年12月 埋蔵文化財調査着手  
令和2年4月 実施設計着手  
令和2年7月 造成工事着手

## 2 体育館

### (1) 整備概要

- ・構造：RC造（屋根部分鉄骨＋木造）
- ・階数：地上2階
- ・延床面積：12,980㎡
- ・主な機能：メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、多目的室

### (2) 概算工事費等

89.1億円（債務負担行為期間 令和2年度～令和7年度）

項目	金額（億円）
建設工事費	83.0
解体工事費	3.7
工事監理費等	2.4
合計	89.1

※解体工事は県が一括して発注し、延岡市が費用を負担する。

### (3) 進捗状況

令和2年3月 実施設計着手

### 3 プール

#### (1) 事業概要

- ・整備手法：PFI方式 ※PFI事業の概要は別紙1のとおり
  - ・延床面積：13,000㎡以上
  - ・主な機能：50mプール、25mプール、トレーニング室、多目的スタジオ、クライミング施設
  - ・事業期間：15年間（運営・維持管理）
  - ・民間収益事業：敷地面積 約20,000㎡  
定期借地権設定契約（契約期間20年以上50年未満）
- ※ 事業内容の詳細は別紙2のとおり

#### (2) 概算事業費

167.7億円（債務負担行為期間 令和2年度～令和21年度）

#### (3) 進捗状況

- |      |    |                                |
|------|----|--------------------------------|
| 令和2年 | 3月 | 県プール整備運営事業実施方針・要求水準書（案）公表      |
| 令和2年 | 6月 | 民間事業者との意見交換実施                  |
| 令和2年 | 8月 | 県プール整備運営事業審査委員会                |
| 令和2年 | 9月 | 特定事業選定（議会報告）<br>債務負担行為議案（補正）提案 |

### 4 今後の主なスケジュール（予定）

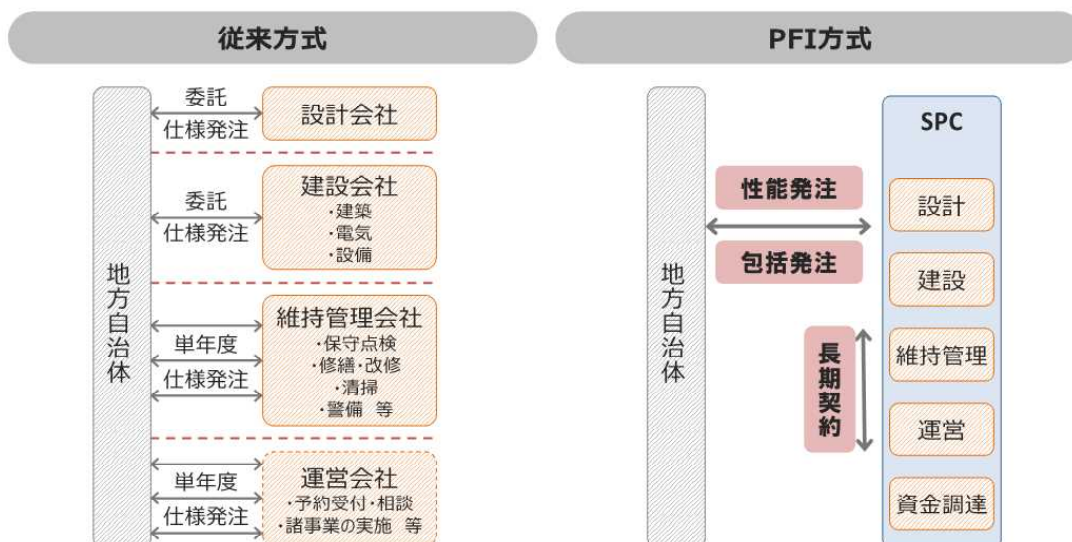
年月	陸上競技場	体育館	プール
令和2年11月		債務負担行為議案提案	入札公告
12月		実施設計完了	
令和3年2月	R3当初予算（債務負担行為）議案提案	R3当初予算（債務負担行為）議案提案	R3当初予算（債務負担行為）議案提案
3月	実施設計完了	入札公告	
4月			技術提案書受付
6月	入札公告		落札者決定・公表
9月		契約議案提案	契約議案提案
11月	契約議案提案		
令和5年4月		サブアリーナ完成	
令和6年12月			プール完成
令和7年3月	主競技場・投てき練習場完成		
4月			
6月			
9月		メインアリーナ完成	
令和8年	リハーサル大会開催		
令和9年	国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会開催		

## P F I 事業概要（県プール整備運営事業）

### 1 事業手法

#### (1) P F I 方式について

P F I 方式は、設計・建設から運営・維持管理を一括して性能発注を行い、民間のノウハウと資金を活用することで、効率的かつ効果的な公共サービスを享受することが可能となる。



#### (2) 事業方式について

公共施設等の設計・建設及び維持管理・運営等を行う P F I 方式には、主に以下の3つの方式がある。県プール整備運営事業については、プールの P F I 事業の先行事例において数多く採用されている B T O 方式で実施する。

		B T O	B O T	B O O
事業者の業務		Build (建設) Transfer (所有権移転) Operate (管理等)	Build (建設) Operate (管理等) Transfer (所有権移転)	Build (建設) Own (保有) Operate (管理等)
所有者	建設中	民間事業者	民間事業者	民間事業者
	供用期間	公共	民間事業者	民間事業者
	終了後	公共	公共	民間事業者／解体・撤去
内容		民間事業者が公共施設等を設計・建設し、施設完成直後に公共側に施設の所有権を移転し、民間事業者が維持管理・運営等を行う方式	民間事業者が公共施設等を設計・建設し、維持管理・運営を行い、事業終了後に公共側に施設の所有権を移転する方式	民間事業者が公共施設等を設計・建設し、維持管理・運営等を行い、事業終了時点で施設等を解体・撤去するなど公共側への施設の所有権移転がない方式

※全国の P F I 事業においては、施設の種類にかかわらず B T O 方式を採用しているものが多い。

## 2 要求水準書

### (1) 要求水準書の位置付け

要求水準書とは、従来手法による設計図書に代わり、発注者が求める機能や施設の水準、運営・維持管理の方法等を一括して規定するものであり、事業者は要求水準書に記載のある内容を満足する提案を行う。

### (2) 要求水準書の構成

#### ① 総則

P F I 事業の構成、業務範囲、事業期間、地域経済への配慮、民間収益事業の提案条件等

#### ② 設計・建設に関する要求水準

施設整備に係る基本条件、施設計画に関する要求水準、設計・建設に関する業務等

#### ③ 開業準備業務に関する要求水準

ホームページ及び予約システム整備業務、事前広報業務、プール公認取得申請業務等

#### ④ 運営業務に関する要求水準

開館日、開館時間、利用料金、貸出・予約受付業務、広報・PR業務、自由提案事業等

#### ⑤ 維持管理業務に関する要求水準

建築物保守管理業務、備品等管理・更新業務、環境衛生管理業務、清掃業務、警備業務等

#### ⑥ 経営管理に関する要求水準

P F I 事業者求められる基本的事項、P F I 事業者の経営等に関する報告

## 3 事業者の選定

### (1) 選定方法

競争性及び透明性の確保に配慮したうえで、総合評価一般競争入札方式により実施する。

### (2) 参加資格

参加グループは、プールの設計業務、建設業務、工事監理業務、運営業務及び維持管理業務に当たる者並びに民間収益事業者を含む複数の者により構成する。

### (3) 審査委員会の設置

行政委員と外部委員で構成する審査委員会を設置し、審査委員会で参加グループからの提案書に基づき、定性評価値を採点する。

なお、外部委員は「P F I」「建築」「まちづくり」「スポーツ」「経営」の各分野の専門家、学識経験者等により構成する。

### (4) 落札者の決定

県は、予定価格の範囲内で、総合評定値（定性評価値と価格評価値の合計）の最も高い者を落札者として決定する。

## 要求水準書（案）の概要

### 1. 総則

#### ① 要求水準書（案）の位置付け

現時点での県の主な考え方を記載したものであり、民間事業者による本事業への参入検討を容易にすることを目的に公表するものである。

#### ② 事業構成

本事業は、プールの整備運営を行う P F I 事業と民間事業者が独立採算により実施する民間収益事業からなるものとし、本要求水準書は原則、P F I 事業の実施にかかる水準を示すものである。

#### ③ 地域経済への配慮

P F I 事業者は、設計、建設、運営、維持管理等の各業務の実施にあたっては、県内企業の活用、県内人材の雇用、県産材の活用等により、地域経済の活性化に資するよう配慮すること。

### 2. プールの設計・建設に関する要求水準

#### (1) 基本方針

##### ① 機能性

- ◆国スポ等の競技を円滑に実施できる施設機能の整備
- ◆すべての選手・観客が快適に利用できるユニバーサルデザインの導入
- ◆環境負荷の低減

##### ② 将来性（国スポ・全障スポ以外での施設の活用）

- ◆全国大会等の大規模な大会の開催ができる施設整備
- ◆多目的な利用ができる施設整備
- ◆競技力の向上や選手育成に寄与できる練習環境の整備

##### ③ 安全性

- ◆大規模災害や障がい者スポーツ大会の開催も考慮した安全性の確保
- ◆災害発生後の従業員や施設利用者（帰宅困難者）の避難場所としての活用

#### (2) プール施設の構成

区分	主な性能規定
50m プール (屋内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長水路（50m）、短水路（25m）兼用の公認プールとして整備</li> <li>・プールは、競泳、水球の競技を想定</li> <li>・レーン数は、10レーン（公認レーン数 8レーン以上）とし、プールサイズはW25.02m × D50.02m × H2.0m</li> <li>・一般利用と競技利用を両立するため、可動床を設置し、水深0～2.0m（駆動部含まない）に可変</li> <li>・大型表示装置を設置</li> <li>・身体障がい者や高齢者等の入水に配慮した階段等の設備を設置</li> </ul>



25m プール (屋内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーン数は、8レーンとし、プールサイズはW16.00m以上×D25.00m×H1.35m</li> <li>・身体障がい者や高齢者等の入水に配慮した階段等の設備を設置</li> </ul>
観客席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50mプールに、固定席と仮設席の合計で2,500席以上設置</li> <li>・固定席1,500席以上とし、50mプール長辺方向と平行に配置</li> <li>・車いす使用者席は、車いす利用者が選択できるよう、2か所以上の異なる位置に分散して設置</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会運営関係諸室（放送・記録室、審判室等）、更衣関係諸室、共有エリア諸室（授乳室等）等を設置</li> <li>・トレーニング室（250㎡）、多目的スペース（100㎡）の設置</li> <li>・クライミング施設（屋内ボルダリング、屋外リード）</li> <li>・高齢者、子供連れ及び障がい者に配慮した多目的トイレ（オストメイト対応）の設置</li> <li>・ドライゾーンにおいて効果的に木質化を実施</li> <li>・大規模災害に対応した備蓄倉庫の設置及び物資の調達・管理</li> </ul> <p>※100人程度（施設利用者（帰宅困難者）等を想定）×3日間分</p>
延床面積合計	13,000㎡以上

### （3）設計・建設に関する業務

#### ① 設計業務

事前調査及びその関連業務、設計及びその関連業務、各種申請・許認可取得等に関する業務

#### ② 建設業務

着工前業務（事前調査等、施工計画書等の提出）、建設期間中業務（建設工事）、竣工後業務（竣工検査及び竣工確認、竣工図書の提出、備品の設置）

#### ③ 工事監理業務

工事監理の状況を毎月県に定期報告し、県の要請があった時には随時報告

## 3. プールの開業準備業務に関する要求水準

### ① 開業準備に関する業務

ホームページ及び予約システム整備業務、事前広報・利用受付（事前広報活動、開業前の利用受付、開会式典及び内覧会の実施）、開業準備期間中の施設の運営・維持管理業務

### ② プール公認取得申請業務（50mプール）

50m国内基準競泳プール、25m国内基準競泳プール、国内基準水球プール

## 4. プールの運營業務に関する要求水準

### (1) 業務の目的及び基本方針等

#### 【業務の目的】

PFI事業者は、プールを利用する全ての人が安全・快適に利用できるとともに、県民の生涯スポーツの振興やスポーツランドみやぎの魅力向上に大いに貢献できるサービスの提供を行うものとする。

#### 【基本方針】

#### ① すべての県民が利用できる健康・福祉の拠点

年齢や障がいの有無を問わず、誰もが年間を通じて利用できるプールとして、子供の体力づくりや地域住民の健康増進に資する運営を行う。

#### ② アスリート人財の育成拠点

大規模大会等を通じて県民がスポーツの参加意識を高め、スポーツに触れる場とするとともに、選手や指導者を含むアスリート人財の育成の拠点として、施設環境を十分に生かして運営する。

#### ③ 「スポーツランドみやぎ」の強化を通じた地域活性化の拠点

スポーツツーリズムの拡大を含む地域活性化の拠点として、スポーツキャンプの誘致や、スポーツイベントの開催等を積極的に取り入れた運営を行う。

#### 【開館日・開館時間等】

開館日：月1～2回程度の休館日を設けること（12/29日～1/3休館日）

開館時間：原則午前9時から午後10時まで

利用料金：PFI事業者の収入

※PFI事業者を指定管理者として指定し、利用料金制度を導入

### (2) 運營業務範囲

#### ① 貸出・予約受付業務

受付等に関する業務、利用料金徴収に関する業務等を実施

#### ② 広報・PR業務

利用促進業務、PR業務を実施

#### ③ 健康増進支援業務

施設利用者に対し、器具の使用方法及び適切なトレーニング方法を指導  
プールや多目的スタジオを活用した各種スポーツ教室の開講

#### ④ プール監視業務

プール水域を漏れなく監視し、プールの安全管理及び事故防止に努める

#### ⑤ プールの水質等衛生管理業務

安全かつ衛生状態の良好な施設環境を保持するため、水質検査、給水作業等を実施

#### ⑥ プール公認更新申請業務

申請書類の作成等の必要な諸手続きの事務を実施

⑦ **駐車場管理運営業務**

プールの駐車場、自動二輪駐車場、駐輪場の運営を行うとともに、駐車場管制設備の運転・監視、点検、保守、更新、修繕の実施

⑧ **自由提案事業**

P F I 事業者がプール内において独立採算で実施する自主事業

P F I 事業者がプール内の余剰面積等を活用して自由提案施設を整備した上で、独立採算で実施する附帯事業

⑨ **その他**

関係機関及び競技団体との連絡調整に関する業務、緊急時の対応に関する業務、事業期間終了時の引継業務

## **5. プールの維持管理業務に関する要求水準**

### **(1) 業務の目的及び基本方針**

**【業務の目的】**

P F I 事業者は、プールに対し、劣化に伴う機能低下を防ぎ、また、業務の独自性に配慮し、業務の円滑な遂行、サービス水準の維持、安全性と快適性の確保を目的として、維持管理業務を行うものとする。

**【基本方針】**

安全面、衛生面、機能面の確保がなされるよう適切な管理を行うこと  
日常及び定期的な施設の点検と補修・清掃などの保守管理を行うこと  
プールの維持管理については、イベント・大会等の実施を考慮した水準を確保すること

### **(2) 維持管理業務範囲**

① **建物保守管理業務**

建築物に関して、正常な機能を保持し、利用者が快適に使用することができるように、建築物の点検、保守、修繕、更新等を実施

② **建物設備保守管理業務**

建築設備に関して、正常な機能を保持し、利用者が快適に使用することができるように、建築設備等の運転、監視、点検、保守、修繕、更新等を実施

③ **備品等管理・更新業務**

備品等について点検、保守、修繕、更新を実施し、常に良好な状態を維持

④ **外構等保守管理業務**

施設の機能と環境を維持し、公共サービスが常に円滑かつ快適に行われるよう、外構施設について、点検・維持・保守・修繕・交換処理を実施

⑤ **環境衛生管理業務**

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき環境衛生管理を実施

⑥ **清掃業務**

プールにおける良好な環境衛生、美観の維持を心がけ、施設としての快適な空間を保つために、日常清掃・定期清掃を実施

### ⑦ 警備業務

利用者の利用環境の安全及びプール内における防犯を確保するために、プール及び施設敷地内の警備を実施

### ⑧ 修繕・更新業務

プールの劣化を防止し、プール内の機能及び性能を維持するため、計画的な修繕を行うとともに、突発的な不具合にも速やかに対応

### ⑨ 植栽管理業務

## 6. 民間収益事業に関する提案条件

### (1) 民間収益事業の位置付け

民間収益施設は、プールと一体的に整備することにより、プールの魅力を高めるとともに、地域の活性化を図り、さらには県の財政負担軽減に繋げることを期待しており、これらの趣旨を踏まえ、自らの責任と費用負担において民間収益事業を実施すること。

### (2) 敷地条件

項目	内 容
敷地面積	約 20,000 m <sup>2</sup>
建ぺい率	60 %
容積率	200 %
高さ制限	(道路斜線) 第二種住居地域 係数 1.25 (適用距離 20 m) 準工業地域 係数 1.5 (適用距離 20 m) (隣地斜線) 第二種住居地域 係数 1.25 (立上り 20 m) 準工業地域 係数 2.5 (立上り 31 m)
洪水浸水想定	0.5 ~ 1.0 m未満

### (3) 求める機能や禁止用途

#### 【求める機能】

- ・プールと一体的に整備することで相乗的な効果が期待される施設
- ・下記①～④に示す機能を備えた施設
  - ①駅や中心市街地とつながることで賑わいを果たせる機能
  - ②スポーツ・健康・文化などの要素を取り入れた機能
  - ③実用と安らぎを兼ね備えた若者にとって魅力のある機能
  - ④防災・交通など周辺環境への配慮

#### 【禁止用途】

- ・住宅施設 (老人ホームを含む)
- ・周辺地域の風紀の維持及び宮崎市の都市計画マスタープラン等との整合性の観点でふさわしくない施設 (例：風営法、公営競技、商業機能を核とした集客施設等)

#### (4) 事業提案に当たっての条件

- ① **施設配置・接続**  
利用者の利便性・快適性に配慮した施設配置、プール施設との合築は不可
- ② **駐車場・駐輪場**  
民間収益事業の実施に当たり必要な駐車場及び駐輪場を確保
- ③ **接道・敷地内通路**  
原則、P F I 事業で整備する敷地内通路を活用
- ④ **デザイン・高さ**  
プールや周辺の街並みに配慮
- ⑤ **営業時間**  
近隣住宅に配慮した営業時間
- ⑥ **プールとの連携**  
プールの施工に影響を及ぼさない施工計画の検討、プール施設における大規模大会の開催に当たり必要な対策の実施
- ⑦ **施設整備に関する条件**  
法令への適合、工事による騒音・振動や安全対策、周辺環境への配慮
- ⑧ **業務体制**  
民間収益事業全体を総合的に把握し調整等が行える体制構築
- ⑨ **業務報告、財務状況報告**  
業務報告書及び財務状況報告書の作成と県への提出
- ⑩ **セキュリティ対策**  
民間収益事業敷地のセキュリティ対策を適切に実施
- ⑪ **緊急時対応**  
災害発生時などの避難住民への対応等への協力

#### (5) 契約手続き及び契約方式

- ① **民間収益事業敷地部分の分筆**  
提案に基づき、必要に応じて敷地部分を分筆
- ② **事業用定期借地契約の締結**  
民間収益事業敷地部分を対象に事業用定期借地権設定契約を締結
- ③ **定期借地契約期間**  
定期借地期間は20年以上50年未満で事業者の提案を踏まえ決定
- ④ **土地貸付料**  
事業者提案額と鑑定評価等に基づき算定した額のいずれか高い金額。